

民衆の  
声  
ボイス

No.101

# VOICEよこはま

公明党 横浜市会ニュース

http://www.yhkomei.com/ E-mail:shikai@yhkomei.com 公明党横浜市会議員団 〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 TEL.671-3023 FAX.681-2060

## 家計・経済を守る！公明党が強力に推進

第2回市会定例会及び臨時会において、公明党横浜市会議員団(以後、市議団)の要望を反映した施策が決定しました。

### 《決定した主な施策》

#### 原油価格・物価高騰から家計・経済を守る！

公明党市議団より物価高騰対策の具体策を市長へ提案・要望(6月7日)

- 商店街の集客促進を支援
  - 広報やイベント実施費用を、商店街の規模に応じて30～1000万円を上限に助成(補助率3分の2)
- 小規模事業者の省エネ・デジタル化を支援
  - 空調設備、給湯設備、冷凍冷蔵設備、キャッシュレス機器、PC、タブレット等の導入へ、20万円を上限に費用の3分の2を補助
- 学校給食の食材費値上がり分を補填
  - 給食費の値上げなしで、従来の給食のクオリティを維持します



- タクシー事業者へ1台あたり1.2万円を補助
- 低所得の子育て世帯へ生活支援特別給付
  - 児童扶養手当受給世帯、児童扶養手当受給水準まで収入が減少した世帯、住民税非課税世帯などを対象に、子ども一人につき5万円を支給



#### ウクライナへの支援を強化

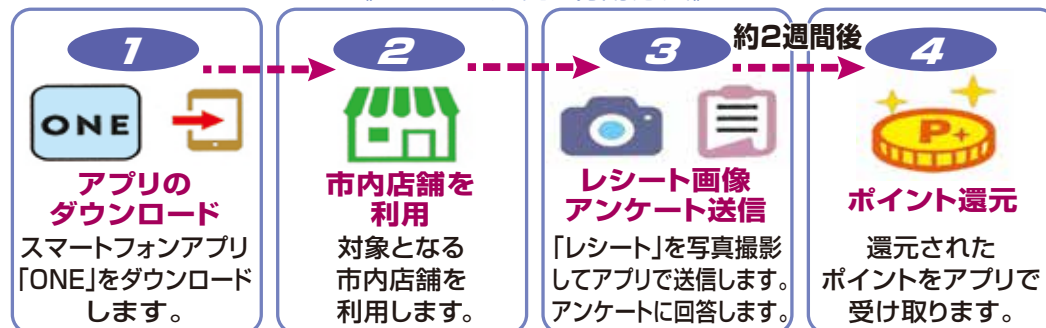
- 避難民の受入へ宿泊施設、市営住宅など生活基盤と相談体制を確保
- 姉妹都市：オデーサ市へ飲料水確保のため移動式浄水装置を提供

## 毎日のお買い物で20%キャッシュバック！ 8月26日から

市民の生活支援と横浜経済の振興を図るため、最大20%のポイント還元を行うキャンペーンがスタートします。レシ活VALUEについては、スマホをお持ちでない方も郵送申請ができます。

レシ活 VALUE	食品・その他 ガソリン	1回の還元上限	600円 1,000円	1日の投稿上限	各1枚 3枚	利用上限額	3万円 3万円
レシ活チャレンジ 第2弾	飲食店利用 (テイクアウト含む)		3万円				

### 《ポイント還元・利用方法》



詳しくは▶  
横浜市経済局  
商業振興課へ



検索 横浜市 レシ活



## アクションレポート VOL.12

# 横浜・瀬谷区に活力を！

HP <https://www.k-kubo.yokohama/> BLOG <https://k-kubo.jugem.jp/>

久保かずひろ政務活動事務所  
代表 久保かずひろ  
横浜市議員(瀬谷区選出)  
〒246-0031  
横浜市瀬谷区瀬谷 1-20-7  
真和瀬谷ビルII 102  
Tel.045-298-6845  
Fax.045-330-6151

## 令和4年度第2回定例会 「一般質問の論戦より」

### 市営住宅の高齢化対策が前進

市営住宅では、住民による管理運営委員会が共益費の個別徴収や共有物部分の管理(樹木の選定や清掃など)を行っていることが、担い手不足などで住民だけに委ねることが困難な状況にあることを、以前から指摘してきました。住民の高齢化が進む中、共益費の徴収方法について早期に見直し、合わせて共有部分の管理について負担軽減を図られるべきと主張しました。

市長は、市営住宅では、共益費の徴収や共有部分の管理が大きな負担になっていることを認め、市と指定管理者が(共益費徴収等を)連携して行うよう、令和5年度の次期指定管理者の選定に向けて準備を進めていくことを明言しました。



### 大雨等への下水道の浸水対策強化を

最大の浸水リスクを事前に把握できる内水ハザードマップをハード整備にも活かすことも重要であり、今後の下水道における浸水対策の進め方について伺いました。

市長は、①過去に被害を受けた地区に加え、浸水シミュレーションを活用し、浸水が想定される地区でも、予測対応型の浸水対策を推進すること。②地域特性のほか、想定される浸水の深さや範囲などを踏まえ、目標整備水準の見直しを検討するなど、より浸水に強いまちづくりを進めていくことを明らかにしました。



下水道の訓練を視察

### 分かりやすい窓口サービスの取組

死亡手続きへの遺族の負担軽減を求める声を受けて、これまでも、手続きの簡素化を求めて、ワンストップ窓口の「お悔やみコーナー」の設置や手続きをまとめた「お悔やみパンフレット」の導入を要望してきました。

その後、今年3月に市のホームページでは、スマートフォンやパソコンなどから、簡単な質問に答えるだけで、お悔やみに必要な手続きや持ち物などがわかるウェブサービスが導入されました。

私は、分かりやすい手続き案内等の窓口サービスの向上を積極的に進めて行くべきだと訴えた結果、市長は、お悔やみ手続きの内容をまとめたハンドブックもウェブサイトにアップする準備を進めていることを明らかにしました。これを印刷すれば冊子にもなります。私の要望がまたつカチになりました！

## 今回の質疑での実績トピックス

- 障害者の計画相談支援の強化に本市独自の取組を推進  
実施率向上のために他の政令指定都市と協働した取組や事業所に対する横浜市の積極的な支援が進みます。
- ヤングケアラーへの支援体制強化を  
ヤングケアラーコーディネーターの配置等、子どもや家庭と関わる教育や福祉等の分野が連携した支援策などの体制強化が検討されます。
- 不登校支援の更なる強化をカタチに  
不登校の長期化を防ぐ視点を取り入れて、新たに一人ひとりに合わせた支援計画を作成し、組織的な丁寧な支援が検討されます。また事前に休み始めた時の支援を想定する等、一歩進んだ早期発見、早期支援の導入を推進。
- 自殺者対策の強化を推進  
自殺「未遂者」への継続的な支援を提案し、取組の充実を推進。また相談支援などにおけるICTの活用等の効果的な自殺対策を計画的に進めます。
- 自然を生かした上瀬谷のまちづくりを推進  
桜の憩いの場・名所づくり、貴重な水辺空間である和

泉川や既存樹木を生かした公園整備、新たな都市農業の展開など、自然と調和したまちづくりが進みます。



さくら公園

- 国際園芸博覧会のレガシーを活かした上瀬谷のまちづくり  
園芸博覧会のレガシーとなる公園や世界から注目される観光・賑わい施設などの整備によって、郊外部の新たな活性化拠点づくりを推進。
- 喫緊の温暖化対策に、再生可能エネルギーの普及を  
ご家庭に分かりやすい再生可能エネルギーの切替えと本市独自のインセンティブ導入を提案。市営住宅への太陽光発電設備等の設置、省エネ性能の高い住宅の普及などを推進。更に、みなとみらい21地区の脱炭素先行地域での再生可能エネルギーの利用拡大を推進。
- 上瀬谷を郊外部の脱炭素の象徴的な地区へと提案  
上瀬谷への積極的な脱炭素の取組を求め、再生可能エネルギーの導入などが検討されます。

LINE 募集!!



### プロフィール

◆1973年11月生まれ、兵庫県神戸市出身 ◆神戸大学卒 ◆国際物流・貿易関係企業などを経て、再生可能エネルギー関連企業に勤務 ◆党神奈川県本部青年局長、党瀬谷支部支部長 ◆横浜市会 / 温暖化対策・環境創造・資源循環委員会、健康づくり・スポーツ推進特別委員会、市会運営委員会、議会広報会議 ◆妻と長女、長男の4人家族 ◆防災士

### 五大市政策研究会



8月5日、横浜・名古屋・京都・大阪・神戸の公明党市会議員による五大市政策研究会を開催しました。「温暖化対策」をテーマに、脱炭素の取組について、各都市の施策や取組等を巡って意見交換を実施しました。さらに、毎年五大市の共通課題などを取りまとめ、国への要望も実施しています。

### 政策懇談会



6月13日～17日の1週間にわたり公明党横浜市議団の政策懇談会を開催し、建設、介護、教育など多分野にわたり42団体の皆さまと集中的な意見交換を行いました。伺った現場の課題、最前線の知見から、横浜市の施策の更なる充実を図っていきます。

### 2022年5月 横浜市公明党、新しい構成により議会がスタート

<b>仁田 昌寿</b> (南区) 健康福祉・医療委員会 デジタル化推進特別委員会	<b>安西 英俊</b> (港南区) 政務調査会副会長 水道・交通委員会 新たな都市活力推進特別委員会 市会運営委員会副委員長	<b>中島 光徳</b> (磯区) 政務調査会事務局長 防災・文化観光・消防委員会 デジタル化推進特別委員会	<b>行田 朝仁</b> (青葉区) 政務調査会長 こども・青少年・教育委員会 減災対策推進特別委員会 神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員	<b>望月 康弘</b> (港北区) 副団長 政策・総務・財政委員会副委員長 新たな都市活力推進特別委員会	<b>斉藤 伸一</b> (保土ヶ谷区) 副団長 健康福祉・医療委員会委員長 基地対策特別委員会	<b>竹内 康洋</b> (神奈川区) 副団長 建設・都市整備・道路委員会 神奈川県内広域水道企業団議会議員	<b>高橋 正治</b> (緑区) 副議長 水道・交通委員会 健康づくり・スポーツ推進特別委員会
<b>久保 和弘</b> (瀬谷区) 温暖化対策・環境創造・資源循環委員会 健康づくり・スポーツ推進特別委員会 市会運営委員会	<b>木内 秀一</b> (旭区) こども・青少年・教育委員会 大都市行政制度特別委員会	<b>竹野内 猛</b> (金沢区) 国際・経済・港湾委員会 郊外部再生・活性化特別委員会 副委員長	<b>尾崎 太</b> (鶴見区) 政策・総務・財政委員会 デジタル化推進特別委員会副委員長 神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員 市会運営委員会理事	<b>斎藤 真二</b> (都筑区) 国際・経済・港湾委員会副委員長 基地対策特別委員会	<b>福島 直子</b> (中区) 建設・都市整備・道路委員会副委員長 大都市行政制度特別委員会	<b>源波 正保</b> (泉区) 温暖化対策・環境創造・資源循環委員会副委員長 郊外部再生・活性化特別委員会	<b>加藤 広人</b> (磯子区) 市民・文化観光・消防委員会 大都市行政制度特別委員会

### 語れる公明党実績～アレルギー対策は公明党！

「日本のアレルギー対策を支えてきたのは、公明党であることは間違いない」

——日本アレルギー学会・海老澤元宏理事長

《アレルギー疾患対策基本法と公明党》……………

- 平成11年 8月 アレルギーを考える母の会が公明党・上田勇衆院議員に相談
- 平成12年 4月 公明党が全国で運動、1464万人の署名を集める
- 平成20年 3月 公明党政務調査会で基本法作成に着手
- 平成21年 8月 民主党政権が誕生
- 平成22年 5月 公明党が「アレルギー疾患対策基本法案」提出も廃案に  
民主党厚生労働部門会議にて「そんなに大切だったら、自分たちの政権の時にやればよかつたろう」と、公明党を突き放す
- 平成24年 12月 自民・公明が政権復帰
- 平成26年 6月 「アレルギー疾患対策基本法」成立
- 平成30年 11月 市立みなと赤十字病院、県立こども医療センターを  
神奈川県のアレルギー疾患医療拠点病院に指定



「アレルギーを考える母の会」と懇談

えび	かに	落花生	そば
小麦	卵	牛乳	

食品の特定原材料表示、Eピケン®の保険適用なども公明党の実績です

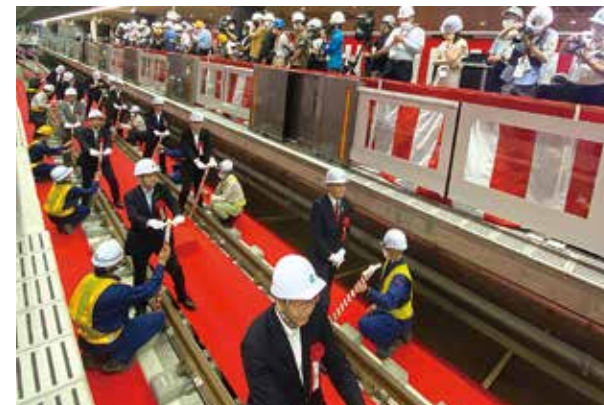


市議団では「アレルギーを考える母の会」と毎年懇談を重ね、横浜市のアレルギー疾患対策を推進してきました。教育・保育の現場でのアレルギー対応、災害備蓄への配慮に加え、アレルギー疾患の拠点病院である市立みなと赤十字病院での取組み充実が図られるよう議会質問を重ねています。

◀みなと赤十字病院・中村陽一センター長の話を聴く市議団

### 相鉄・東急直通線(レール締結式)

7月22日、公明党が国県市で連携して進めてきた神奈川東部方面線(相鉄・東急直通線)の「レール締結式」が行われました。相鉄本線西谷駅から東急東横線・目黒線日吉駅までレールが繋がり、14路線が関わる広域的な鉄道ネットワークとなり、横浜市西部や県央部から都心部への交通の利便性向上が期待されます。来年3月に開業します。



### 既存校舎にエレベーター

公明党の積極的な推進で改正バリアフリー法が2020年5月に成立し、昨年4月に全面施行されました。本市では市立小中学校の既存校舎でエレベーター設置や段差の解消などのバリアフリー化を加速させています。

